

港湾課

- 新規評価箇所検討一覧表（BBB 評価以上）
…P1
- 新規事業概要
 - ・ 海岸環境整備事業 …P2
- 公共事業新規評価調書（整備系） …P8

港湾整備事業

地域交流部 港湾課

港湾整備事業とは...

事業の目的

港湾施設(水域施設、外郭施設、係留施設、臨港交通施設、港湾環境整備施設等)の建設又は改良の港湾工事を行うことにより、港湾を利用する一般公衆の利便性の向上を図ることを目的として整備を行う。

(港湾環境整備施設)

海浜、緑地、広場、植栽、休憩所など、港湾における就労環境や生活環境の向上並びに良好な自然環境の保全や向上等に資するための施設。

唐津港 東港緑地広場



海岸環境整備事業 (共生交付金事業)

地域交流部港湾課

○事業概要

事業地区 唐津港(西ノ浜地区)

事業期間 令和6年度～10年度

総事業費 約5.6億円

○事業の目的

西ノ浜地区の海岸に、遊歩道、トイレ・シャワー、グランピングエリアなどを整備し、民間投資を呼び込むことで、より唐津の海を楽しむ新しいベイエリアを創出。



県民のみならず、広く県外・海外から人を招く仕掛けを付加し、観光・交流の機能をさらに拡充させ、地域経済やブランド力の向上を図る。

○事業概要（位置図等）



○現地状況・整備内容

整備の必要性:

西ノ浜地区は、唐津城の膝元に広がる県内でも代表的な海水浴場の一つであり、近年はSUPやビーチヨガなど利用の幅に広がりが見られるポテンシャルの高い場所であるが、日常的に人が集う空間とまでは至っておらず、更なるブランディングが求められている。

■整備エリア現況



■利活用状況



■整備内容

- ・芝生 ・遊歩道
- ・駐車場
- ・シャワー ・トイレ 等



■整備イメージ



○新規評価マニュアルに基づく評価内容

事業区分 整備系(生活関連事業)

事業名 海岸環境整備事業(共生交付金事業)

(1) 位置づけ (A)【100/100】

○地域交流部の政策に関する方針等

「佐賀県施策方針2023」「地域振興計画書」に位置付けられている【10/10】

〔位置付けられている【10/10】 位置付けられていない【0/10】〕

○港湾計画等

港湾法上の計画の位置付けが有る施設(重要港湾)【50/50】

〔位置付けられている【50/50】 位置付けられていない【0/50】〕

○地域活動・交流の拠点

唐津市内に留まらず、県外・海外から人々を呼び込む地域振興の拠点や活動の関連施設となる【30/30】

〔地域の振興に大規模に寄与する【30/30】 地域の振興に中規模に寄与する【20/30】
地域の振興に小規模に寄与する【10/30】 地域の振興に関連なし【0/30】〕

○プロジェクト関連

これまで実施した唐津港緑地整備に関連して早急に整備を必要とする事業【10/10】

〔県内プロジェクト以外の他事業と一体的整備を行う必要があり、それにより一層の効果が発現される事業【10/10】
プロジェクトや他事業との関連が無い【0/10】〕

○新規評価マニュアルに基づく評価内容

(2) 必要性・効果 (B)【60/100】

○費用対効果(B/C)

費用対効果(1.0以上~2.0未満)【40/60】

〔2.0以上【60/60】
1.0以上~2.0未満【40/60】 B/C=1.21
1.0未満【0/60】〕

※費用対効果(B/C)の考え方

○総便益(B):当該事業によりもたらされる総便益額

(内訳)

- ・港湾周辺地域環境の改善
- ・港湾周辺就労者の就労環境の改善
- ・港湾来訪者の交流機会の増加

○総費用(C):当該施設整備及び維持管理に要する総費用

・建設費、維持管理費(※事業完了後50年間)

○費用便益比(B/C):総便益(B)÷総費用(C)

○新規評価マニュアルに基づく評価内容

(2) 必要性・効果

○施設の充足率

緑地、海浜等の港湾環境整備施設の不足【20/20】

〔 港湾施設の不足【20/20】 該当なし【0/20】 〕

○港湾の施設の技術上の基準等との整合

基準等は満足している【0/20】

〔 基準等から大きく逸脱しており、危険である【20/20】
基準等に適合していないが、危険度は低い【10/20】
基準等は満足している【0/20】 〕

○新規評価マニュアルに基づく評価内容

(3) 実施環境 (A)【80/100】

○地元関係者との合意

地元関係者が事業に対して協力的で同意を得られている【40/60】

〔 事業に対して積極的で、漁業補償・用地買収等の調整が図られている【60/60】
事業に対して協力的で、同意を得られている【40/60】
事業に対して同意が得られていない【0/60】 〕

○市町の協力体制

唐津市が計画に対して熱心で積極的である【40/40】

〔 市町、協議会等が計画に対して熱心で、地元に対しての取り組みが積極的である【40/40】
協議会等の組織はないが、計画に対して協力的である【20/40】
その他【0/40】 〕

○新規評価に基づく判断

(1) 位置づけ … (A)

(2) 必要性・効果 … (B)

(3) 実施環境 … (A)



総合評価: I 優先的に事業を実施

9

○新規評価マニュアルに基づく評価内容

【定性評価関係】

○自然環境保全

自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。

○生活環境対策

排ガス対策型機械を使用し、大気汚染に配慮する。

工事機械は排出ガス対策型を使用し、周辺大気に配慮する。

○コスト縮減策

より経済的な工法を検討し採用する。環境発生材の有効活用、再生材の使用等より安価な材料を使用する。

公共事業新規評価調書(整備系)

部 名	地域交流部	記 入	港湾課	課 長	中西 昭成
		責任者	唐津土木事務所	所 長	岸川 俊介

事 業 区 分	生活関連	事 業 名	地区名等	総事業費	560百万円
		海岸環境整備事業 (共生交付金事業)	唐津港(西ノ浜地区)		
事 業 地			着工予定年度	完成予定年度	
唐津市西浜町			令和6年度	令和10年度	
事 業 目 的			事 業 内 容		
<p>西ノ浜地区は、唐津城の膝元に広がる県内でも代表的な海水浴場の一つであり、近年はSUPやビーチヨガなど利用の幅に広がりが見られるポテンシャルの高い場所であるが、日常的に人が集う空間とまでは至っておらず、更なるブランディングが求められている。</p> <p>本事業により県民のみならず、広く県外・海外から人を招く仕掛けを付加し、観光・交流の機能をさらに拡充させ、地域経済やブランド力の向上を図る。</p>			緑地整備 A=40,000m ²		
評価の視点	評価内容				評価
(1)位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ○地域交流部の政策に関する方針 「佐賀県施策方針 2023」「地域振興計画書」に位置付けられている 10 点 ○港湾計画等 港湾法上の計画の位置づけが有る施設(重要港湾) 50 点 ○地域振興の物流拠点 唐津市内に留まらず、県外・海外から人々を呼び込む地域振興の拠点や活動の関連施設となる 30 点 ○プロジェクト関連 これまで実施した唐津港緑地整備に関連して早急に整備を必要とする事業 10 点 				A 100 点
(2)必要性・効果	<ul style="list-style-type: none"> ○費用対効果(B/C) 費用対効果(1.0 以上~2.0 未満) 40 点 ○港湾施設等の充当率 緑地、海浜等の港湾環境整備施設の不足 20 点 ○港湾の施設の技術上の基準等との整合 基準等は満足している 0 点 				B 60 点
(3)実施環境	<ul style="list-style-type: none"> ○地元関係者との合意 地元関係者が事業に対して協力的で、同意が得られている 40 点 ○市町村の協力体制 唐津市が計画に対して熱心で積極的である 40 点 				A 80 点

評 価	ABA	条 件 等
判 断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選択した。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
工事機械は排出ガス対策型を使用し、周辺大気に配慮する。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
より経済的な工法を検討し採用する。環境発生材の有効活用、再生材の使用等より安価な材料を使用する。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

○その他

内 容

※ 特に記述することがあれば記載。

唐津港（西ノ浜地区）【整備系：共生交付金】緑地整備



1

【整備系：共生交付金】

唐津港〔西ノ浜地区〕(唐津市西浜町)

整備の必要性
 西ノ浜地区は、唐津城の膝元に広がる県内でも代表的な海水浴場の一つであり、近年はSUPやビーチヨガなど利用の幅に広がりが見られるポテンシャルの高い場所であるが、日常的に人が集う空間には至っておらず、更なるブランディングが求められている。
 本事業により、県民のみならず、広く県外・海外から人を招く仕掛けを付加し、観光・交流の機能がさらに拡充され、地域経済やブランド力の向上を図る。

整備イメージ

- ビーチ
- 芝生
- 遊歩道

【事業概要】工期：R6～R10(5ヶ年) 総事業費：約5.6億円
 整備内容：緑地整備 面積：A=40,000㎡

2